



完成予想図



オアス南中央小学校

1. 対象サイトの現状

(1) リボン・コミュニティカレッジ



①建設予定地。概要説明調査時には、不法居住者の住居は撤去済みであった。



②深刻な教室不足を補うため、自治体が用意したテント。



③板の間仕切りを立てて、半分ずつ使用している教室。



④可動式間仕切りを開き、ワークショップ等の行事に使用する。

(2) ポランギ北中央小学校



⑤建設予定地。奥には老朽化したステージ及び大部分が焼け落ちて使用不可能なガバルドンが見える。



⑥錆が目立ち、一部修繕の痕がある教室の屋根。



⑦便座が外れ、水洗タンクが壊れた洋式トイレ。



⑧天井が剥がれた教室内部。

(3) オアス南中央小学校



⑨建設予定地となる校庭の一部。バレーボールコートは位置を変えて残す計画となった。



⑩築98年経ち老朽化が著しいにもかかわらず、現在も使用されている家庭科室。



⑪屋根がなく、損傷も激しいため使用できない教室。



⑫軒の損傷が激しい教室。

(4) マニト中央小学校



⑬小学校側から見た建設予定地。奥に見えるのは、隣接するマニト・コミュニティカレッジ。



⑭台風により屋根が吹き飛ばされ、使用不可となった教室。



⑮本来は多目的室であるが、教室不足のため就学準備課程の児童が使用している。軒の損傷が激しい。



⑯破損し、修復された教室の窓。締め切ると密室になるため暑い。

(5) サントドミンゴ中央小学校



⑰建設予定地である校庭の一部と、その奥に見えるマヨン火山。



⑱屋根が吹き飛ばされたまま修繕されていない校舎。



⑲教室にある男女共用トイレと手洗い場。



⑳教室にあるスクワット式（アジア式）トイレ。

(6) ゴゴン中央小学校



建設予定地と、築60年以上経ち老朽化が激しい校舎。



サイト内の既存井戸。



天井が剥がれ、窓の一部が壊れている教室。



使用不可となっている共有トイレ。

2. 類似案件の状況（スペインAECID案件）



①ロの字型の建物に教室、事務所、トイレ、シャワー、調理場が含まれている。（トラベシア小学校）



②廊下側の窓は開かない仕様。夜間利用を想定して廊下に蛍光灯が設置されている。（トラベシア小学校）



③半屋外にある炊事場。一部壁があるため雨風を凌ぐことが可能。（トラベシア小学校）



④男女別避難時用のシャワー室。（トラベシア小学校）

3. 現地の生活状況がわかる写真



①2009年12月にマヨン火山の警告レベルが上がった際の様子。



②軍のトラックで避難する避難者の様子。（2009年12月）



③仮設トイレの前で順番待ちをする避難者。（2009年12月）



④室内で避難生活を送る避難者。（2009年12月）